

第9回キーパープロショップ研修会へのご参加、誠にありがとうございました。

10月7日の名古屋会場を皮切りにスタートをした第9回キーパープロショップ研修会。全63回の開催でたくさんの店舗のスタッフの方にご参加いただきました。貴重な時間をいただきました皆様へは、この場をお借りして改めて感謝申し上げます。

さて、研修会はどこの会場も参加者の熱い気持ちに支えられ大盛況でした。テーマは『クリスタルキーパーの発売からちょうど1年を迎えること』そして、『そのリピートをどう積み上げていくのか?』が主題でした。

発売からちょうど1年を迎えるクリスタルキーパー。いよいよリピートが始まると大きな期待感の中、「撥水(水はじき)の低下」について不安・疑問を抱えられている方がいらっしゃったことも事実でした。この要因は、洗車時に使う水道水や井戸水に含まれるミネラル分や黄砂を含んだ雨などの外的要因によって作られる薄い汚

れの膜(=撥水阻害被膜)。洗車の拭上げ時にキーパークロスを使用することで簡単に解決できます。またこの撥水低下を事前に防ぐ方法、撥水を簡単に復元できる方法を通じて、参加者の不安・疑問は払拭され、自信をさらに深めていただけたと思います。

また「リピート」についてはその商品を購入されたお客様の“満足”“感動”的結果です。それを得るには確かな技術と商品知識、お客様とのコミュニケーション、そして自信が必要であると考えます。

今回の研修会では、参加者と同じ立場、仲間であり、第6回キーパー選手権で上位入賞したキーパープロショップさんからのメッセージをヒントとさせていただきました。食い入るように映像を見つめる参加者の姿が印象的でした。今後の取組みに対しての大きな自信とモチベーションのアップへつながったはずです。

そして、『受渡し』のシーンをしっかりと

実行することにより、リピートに大きく影響することをお伝えしました。仕上がりの確認はもちろん、お客様に次の施工までずっと満足していただくための、また安心して過ごしていただくためのアドバイスができるとても大切な場面です。同時にお客様の喜びや感動・満足を直接感じ取ることができます。

現在、キーパープロショップは全国1,605店舗(2010年11月末現在)の登録があります。店舗数が増えてきたからこそ、1店1店が確実な品質を持つことが今以上に大切になってきます。

そのため、今回の研修会は1回の定員を25名の少数制にしました。

私たちにとっての最大需要期である12月がすでにスタートしています。今年は今まで以上にお客様の満足と笑顔で溢れかえることを期待し、また来年開催をさせていただく第10回キーパープロショップ研修会で皆さんに会えることを楽しみにしています。



「純水が良いのは分かっているが、コストが…」の要望に応えるために 処理能力別にニーズに合わせた3種類の「快洗ROII」が新登場

あらゆる条件化での能力を備えた「快洗RO」

3年前に発売した「快洗RO」は、純度の高い「純水」を常温(15°C)で1時間あたり150L生成する能力を持っています(オプションで300L/時にも追加可)。

しかし逆浸透圧式の純水生成機「快洗RO」は寒冷時(1°C~5°C)には60%の能力に低下しますので、たとえば最繁忙期12月に90L/時になることがあるわけです。この供給量は「連続して1時間に6~9台」の手洗い洗車とキーパーコーティングが交互に施工し続けた時の純水消費量に当たり、「快洗RO」はあらゆる条件下で十分な供給を確保できることを想定した能力です。

純水生成機の心臓部

「純水生成モジュール」を追加で能力を上げられる

「快洗ROII」は、純水生成機の心臓部である逆浸透膜の入った「純水生成モジュール」を1本から3本まで任意に選択して取りつけることができます。

1本にすれば「60L/時」であり、2本にすれば「120L/時」、3本にすれば「180L/時」となって、今までの「快洗RO」を超える能力にまで上げることができます。



1 「純水」は洗車・コーティングの品質を安定させ、品質を確実に上げます

水道水のミネラルは作業途中で水が乾いた時などに微細かつ硬いミネラル粒子となって洗車やコーティングの品質を下げる可能性があります。作業の途中で純水を使用することでその危険を防止します。

同時に、純水独特の透明な仕上がりを実現し、洗車・コーティングの品質を確実に上げることができます。

2 日影のない場所での作業が、楽になり速くなります

作業を行う場所に屋根がなく日影が確保できない場合、特に夏季には、作業中すぐに水が乾いてしまうが、純水をひと掛けすると、乾燥してもまったく作業の遅滞になりません。

3 「純水」は洗車・コーティングの作業を効率化します

手洗い洗車の拭上げ前や、キーパーコーティングの作業前に「純水をひと掛け」とすると、作業中に水が乾いてても、水道水のようにミネラルのシミが噴き出さず、水を掛け直したり、作業をやり直したりする必要がありません。

モジュールの本数 (1本60L/時)	純水貯水タンク容量	常温時			
		合計能力	連続可能作業	短時間可能作業	価格(税抜)
快洗ROII(60)	1本	52L	60L/時	4~6台	7~11台
快洗ROII(120)	2本	52L	120L/時	8~12台	11~25台
快洗ROII(180)	3本	52L	180L/時	12~18台	15~23台

KeePer LABOが3店舗オープンしました!!

柏店(千葉県柏市) 11/6 オープン

千葉県柏市は、千葉県でも1番大きな市。店舗は交通量が多い国道16号沿いに面しているのでマーケットとしては申し分ありません。松戸店・松戸東店からも比較的近くにあります。

店舗は140坪と小型店舗ですが、店舗全体が赤い折板で巻かれているので比較的大きく見え、ガラス張りで施工の様子が見えやすくなっています。

オープン当初は来店が伸びなかったが、リピート顧客や友人の紹介、ネットからの来店で増加してきました。そして松戸地区からの顧客も多くなってきました。12月は一番の繁盛時期であり、多くの来店が見込まれます。いつでも最高の商品・最高の接客・最高の笑顔を心がけています。



鈴鹿店(三重県鈴鹿市) 11/20 オープン

鈴鹿の主要道路である県道54号線(通称中央通り)沿いにあり、交通量が多い場所にあります。

交差点の角地という立地から、同条件であるKeePer LABO岡崎店と同コンセプトとして建設。大きな看板や建物は道路側からは視認性が高く、注目度アップ。ゲストルームから作業風景を見ることができ、信頼感も高いお店です。ゲストルームは「KeePer LABO Cafe(キーパーラボカフ)」と称し、フリードリンクやレディースコーナー、キッズコーナーを作り、お子様連れの女性でも過ごしやすい空間にしました。オープン初日、不安をよそにお問合せなどを含め30台の来店がありました。出だし好調です!



松山久米店(愛媛県松山市) 12/1 オープン

同じ四国にあるKeePer LABO西条店と同じ会社が運営しています。愛媛県に2店舗目のKeePer LABOとしてリニューアルオープン。11月まで洗車・コーティングで150~200万円程の売上を上げていましたが、店舗に洗車色が強く、洗車とピュアキーパー中心。よりコーティングプロショップ色を強くするために、改装を機にハード面をより強化しました。

ソフト面では、受注を中心に研修。新店として既に、顧客を持っているのは大きいです。今まで以上に満足度を提供し、しっかりリピートしていただき、今までの弱い部分(コーティング)を強化していきます。

